

協議の進め方について（実現プラン）

1 役割分担の決定（※各自いずれかの役割を担うこととする）

《グループ協議》

- ・ グループリーダー（1名）→協議の進行と協議結果の発表
- ・ 副リーダー（1～2名）→リーダーの補佐
- ・ 書記（1～3名）→結果を模造紙や提出用紙等に記載
- ・ タイムキーパー（1～2名）→時間配分の調整

2 実現プランについて

《グループ協議》

(1) 実現プランを抽出〔70分〕

①実現方策に基づき

『地域でできること』『協働で取り組むこと』を念頭において

実現プランを付箋に記載する。付箋を、実現方策ごとに貼る。〔40分〕

②実現プランを検討し、まとめる。〔20分〕

③実現方策ごとにまとめた実現プランを、**様式2**に記載する。〔10分〕

【例】テーマ：観光 ※裏面の事例を参考としてください。

自然環境	(目標) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		
	実現方策：○○○○○○○	実現方策：○○○○○○○	実現方策：○○○○○○○
	実現プラン○○○○○○○	実現プラン○○○○○○○	実現プラン○○○○○○○
都市環境	(目標) ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○		
	実現方策：○○○○○○○	実現方策：○○○○○○○	実現方策：○○○○○○○
	実現プラン○○○○○○○	実現プラン○○○○○○○	実現プラン○○○○○○○

＜全体協議＞

(2) 実現プランの整理〔20分〕

- ①各グループの協議結果を発表（グループリーダー）する。※各5分以内
- ②質疑応答。
- ③各グループから発表された実現プランについて協議し、整理を図る。

..... **【次回会議で決定】**

＜全体協議＞

(1) 実現プランを設定する

- ①実現プラン（案）について全体で協議し、実現プランを設定する。

【事例】

テーマ：観光

実現プランを記載してください。

(目標) 地域資源を活かした観光でにぎわう魅力ある「まち」

実現方策：伝統文化を守り続ける継承者を育成する

実現プラン：隠れた伝統資源を発掘し地域の宝にする。

・地域の伝統文化や行事を子供達に伝える。伝統文化の継承をする。

地域の伝統文化の後継者育成に地域全体で力を入れる。

地域の伝統文化など理解され、受け継がれるまち

実現プランを付箋に記載して、ここに貼って、まとめてください。

伝統文化の後継者として小中学生に伝えよう。

地域の伝統文化を守り、つなげるまち

地域住民とまち歩きなどを行って伝統文化の良さを知る。

若者達で伝統行事の実施を企画・立案等を行う。

小中学校で地域の伝統文化を学び実践する。

地域がこれまでの古い祭りを掘り起こし地域の宝にする。